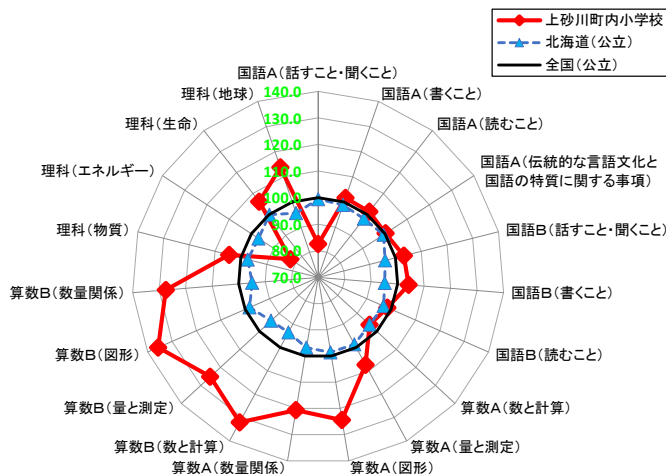


■上砂川町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、児童数:8人)

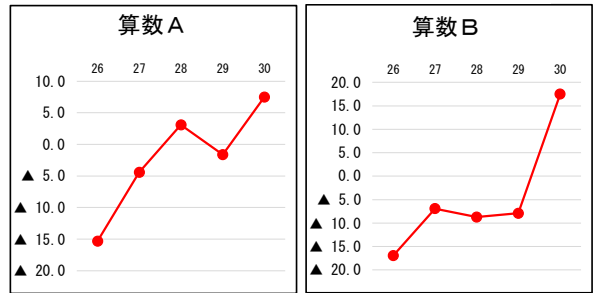
【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
 (市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)

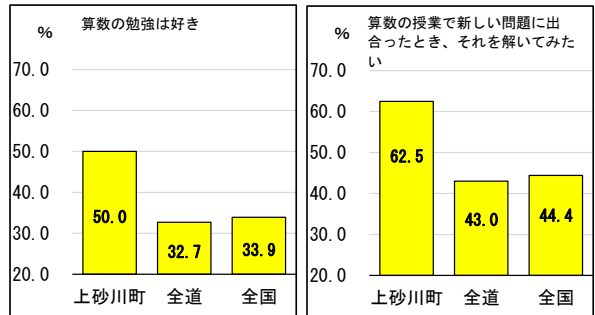


【平均正答率の全国との差の推移】

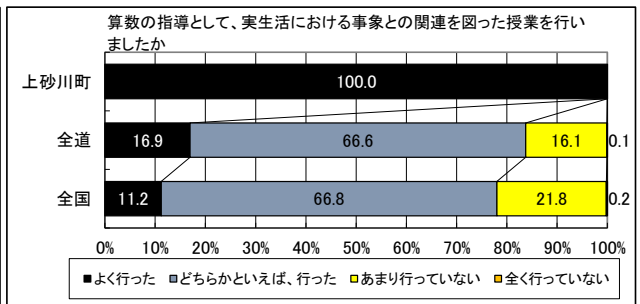
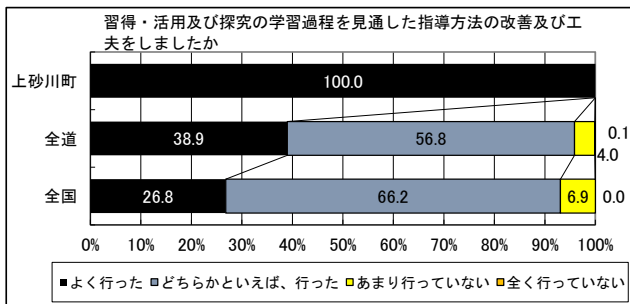
※「平均正答率－全国(公立)の平均正答率」の差の経年変化



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aでは、「書くこと」「読むこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」、Bでは、「話すこと・聞くこと」「書くこと」で全国を上回っている。 ○ 算数Aでは、「量と測定」「図形」「数量関係」、Bでは、全ての領域で全国を上回っている。 ○ 理科では、「物質」「生命」「地球」で全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫を行った結果、日常の授業改善が図られ、国語Bの「話すこと・聞くこと」「書くこと」、算数Bの全ての領域、理科の「物質」「生命」「地球」において全国を上回ったと考えられる。
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「算数の勉強は好き」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。 ○ 「算数の授業で新しい問題に出合ったとき、それを解いてみたい」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 算数の指導として、実生活における事象との関連を図った授業を行った結果、算数の勉強が好きな児童や新しい問題に出合ったとき、それを解いてみたいと思う児童の割合が、全国を上回ったと考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫を行った。 ○ 算数の指導として、実生活における事象との関連を図った授業を行った。 	

【上砂川町の学力向上策】

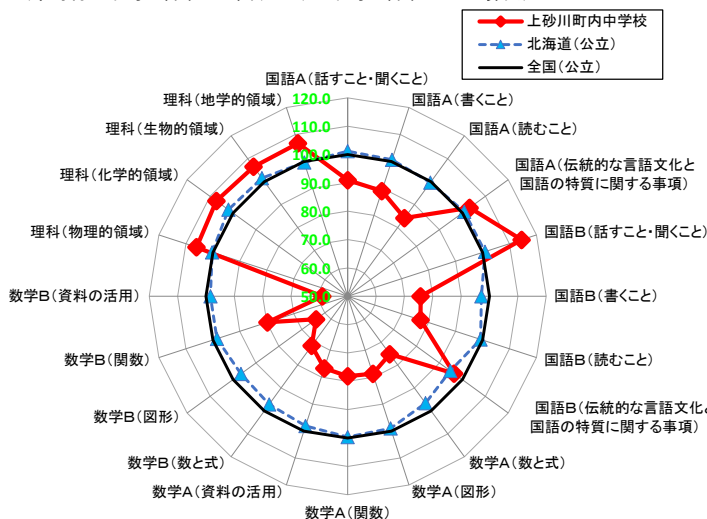
- ◎ 民間の学習塾と連携した小学校高学年児童を対象とした公設学習塾の活用
- ◎ タブレットの教材ソフト導入による分かりやすい授業づくりの促進
- ◎ 朝読及び漢字の書き取りを行う朝学習の実施
- ◎ 民間の学習塾の協力による夏休み合宿ゼミの実施
- ◎ 将来の職業への目標意識をもたせるための「学び応援事業」の実施
- ◎ 放課後子ども教室における週2回の学習指導の実施
- ◎ 児童が自ら目標を立てて取り組む生活リズムチェックシートによる生活習慣の改善
- ◎ 絵本の楽しさを伝える「絵本DEココロ」による読み聞かせ事業の充実
- ◎ 全児童対象の漢字検定検定料の助成

■上砂川町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、生徒数:19人)

【教科全体の状況】

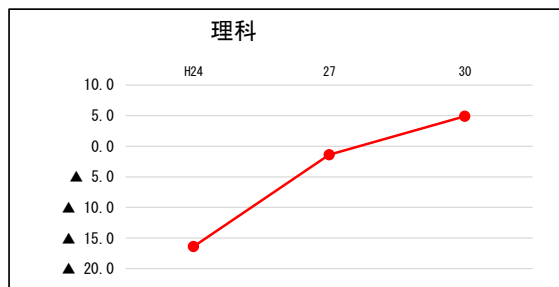
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)

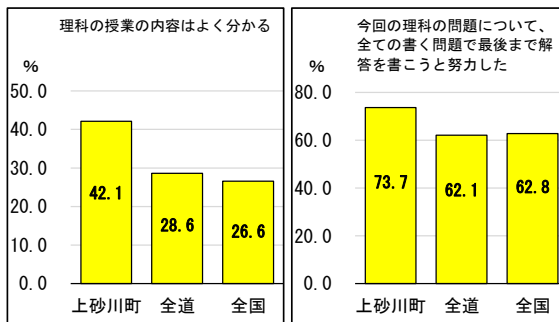


【平均正答率の全国との差の推移】

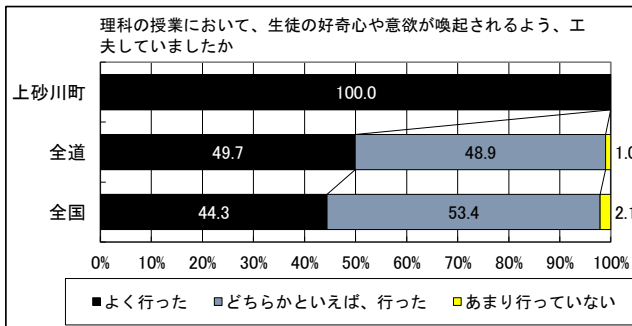
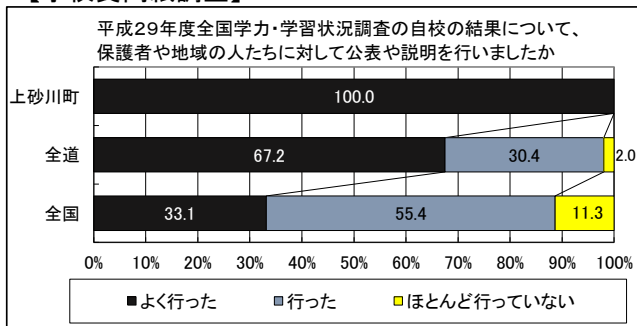
※「平均正答率-全国(公立)の平均正答率」の差の経年変化



【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aでは、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」、Bでは、「話すこと・聞くこと」で全国及び全道を上回っている。 ○ 数学Bでは、「関数」で全国に最も近くなっている。 ○ 理科では、全ての領域で全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全国学力・学習状況調査の自校の結果について、保護者や地域の人たちに対して公表や説明を行うとともに、公設学習塾と連携した補充的な学習を行った結果、前年度と比較して、国語Aで全国との差が縮まったと考えられる。 ○ 理科の授業において、生徒の好奇心や意欲が喚起されるよう工夫した結果、理科の授業の内容がよく分かる生徒や理科の問題を最後まで解答しようとした生徒が増え、理科の全ての領域で全国を上回ったと考えられる。
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「理科の授業の内容はよく分かる」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「今回の理科の問題について、全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。 	
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 平成29年度全国学力・学習状況調査の自校の結果について、保護者や地域の人たちに対して公表や説明を行った。 ○ 理科の授業において、生徒の好奇心や意欲が喚起されるよう、工夫した。 	

【上砂川町の学力向上策】

- ◎ 民間の学習塾と連携した中学校全学年生徒を対象とした公設学習塾の活用
- ◎ タブレットの教材ソフト導入による分かりやすい授業づくりの促進
- ◎ 将来の職業への目標意識をもたせるための「学び応援事業」の実施
- ◎ 生徒が自ら目標を立てて取り組む生活リズムチェックシートによる生活習慣の改善
- ◎ 中学生対象の各種検定料の助成
- ◎ 基礎的・基本的な内容の定着を図るための短期集中授業の実施